
スマプラ学校！

スマッシュ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラ学校！

【Zコード】

Z2813Z

【作者名】

スマッシュ

【あらすじ】

『スマ村のみんなの生活』にて学校に出ていないのでこれは特別編と言つ事になります！みんな一見てね！

クラスと先生

マスター「今日から学校を建てるぞ！」

全員「えーーーー！」

マリオ「代表で言うが、なぜ学校を建てるんだ？」

マスター「言つとくがこれは『スマ村のみんなの生活』から出して
いる！だから本編では学校に行つてないが裏では学校に行つてる設
定だ！」

マリオ「なるほど・・・」

クレイジー「建てたぞ！学校！」

マスター「おお！ありがとう！では、今からクラスとその教科を担
当する人を発表をする！」

1組

2組

3組

マリオ ルイージ

リンク ヨッシー

カービィ ディディー

フォックス ファルコ

ピット ポポ

ネス ナナ

リュカ プリン

マルス ロイ

レッド メタナイト

トゥーンリンク ヤングリンク

クッパ デデデ

ゲーム＆ウォッチ ゲーム&ウォッチ

スネーク スネーク

ガノンドロフ ガノンドロフ

国語 数学 理科 社会 英語

家庭科 オリマー

技術
ロボット

美術ノウツ一

著者
サムライ

保険
専門家

環境
ドンキー

ワリオ
雑用係

ノルマニ

フジオ「ガゼーン！」

マスター、いやあ、教
みんな「わーーーー！」

1
組教室

マリオーすこしね！

リンクここをの人で勉強するんですね！」

アヒル達の食堂へ行こう

「總理，我這人，一見到人，就說不出話來。」

「エス」の机と椅子はある!!

リュカ「僕は……これ」

マルス「最初の授業は明日からだね！」

レジエー服で普段着のままいいのかな?」「

2組教室

「ルイージ、やつたー！これが僕達のクラスだよ！」

ヨッシー「この椅子がいいですね！」

ディディー「黒板も見えやすいよ！」

ファルコ「たつたの9人か」

ポポ「ナナと同じクラスになれたー！」

ナナ「わーい！わーい！」

プリン「ここならたくさん歌えそう」

2組みんな「えつ！」

ロイ「あははは・・・【冗談はやめてよ・・・】

メタナイト「そうだぞ！」

3組教室

ピーチ「あら、ゼルダ！」

ゼルダ「あつ！ピーチ！同じクラスなんですね！」

アイク「俺、窓際の椅子にする・・・」

ウルフ「まだ他の所見ていないぞ！」

20分後食堂

マリオ「楽しかったな！リンク！」

リンク「そうですね！マリオさん！」

フォックス「おい！カービィ！食堂に着いたぞ！」

カービィ「ご飯ーー！」

マスター「待たせたな！料理を出さしてもらおうー並んでくれー！」

マリオ「キノコの定食！」

マスター「わかつた！」

ルイージ「本当にキノコ料理好きだね・・・」

マルス「フランス料理のフルコース！」

マスター「時間がかかるぞまるでか？」

マルス「まるでよ！」

アイク「焼肉定食・・・」

マスター「肉、本当に好きだな」

30分後

マスター「みんな勝手に食べていっていいぞ！」

みんな「いただきます！」

カービィ・ヨッシー「バクバクバクバクバクバク・・・」

マリオ「もつとゆうくり食べろよ！」

職員室

マスター「これから、お前達に先生をやつてもいいわー。」

サムス「私は音楽の先生」

ワリオ「ぞ、雑用！？」

マスター「何か文句があるんですか？」

ワリオ「い、いや、なにも・・・」

クラスと先生（後書き）

ワリオ「なぜ俺様が雑用なんだ！」

スマッシュユ「余つたから！」

ワリオ「なに！」

1組の1枚題「国語」(前書き)

マリオ「国語か」
リンク「頑張るわー。」

1組の1時間課題「国語」

クッパ「授業を始めるのだ！」

マリオ「起立！礼！お願いします！着席！」

クッパ「よろしくな！では今から国語の授業を始める！早く教科書を出すのだ！」

リンク「これだな！」

クッパ「ムツ！カービィ、教科書は？」

カービィ「おなかがすいたから、食べちゃった……」

クッパ「……食べるもののじやないぞ……わかつた、予備をやろうう……」

カービィ「ありがと、」

クッパ「気を取り直して14ページを開けろーじゃあここをマルス読みなさい！」

マルス「えーと、詩だね！……」

クッパ「いい読み方だつたぞ！」

マルス「ありがとうございます！」

クッパ「じゃあ、ここに出てる漢字は？」

マルオ「渦です！」

クッパ「正解だ！」

キーンゴーンカーンゴーン キーンゴーンカーンゴーン

クッパ「チャイムが鳴ったな終わりだ！」

マリオ「起立！礼！ありがとうございました！」

クッパ「ウム！」

1組の1時限目「国語」（後書き）

休み時間

マリオ「初めてだつたけど案外よかつたぞ！」

リンク「でも、ちょっと簡単すぎるんじゃないですか？」

スマッシュユ「そななんだよね・・・」

マルス「次は2組の授業だよ！」

2組の1時間目『数学』（前書き）

ルイージ「数学得意だよ！」

メタナイト「教科担当の先生は陛下だ」

2組の1時間田『数学』

キーンゴーンカーンゴーン
ルイージ「起立！礼！お願いしまーす！着席！」
デデデ「では、今から数学を始めるゾイ！いきなりだがルイージこれわかるか？」

$$-1 + 10 =$$

ルイージ「答えは9です！」

デデデ「正解だ！これはどうだ？ロイ？」

$$-10 \times + (-10 \times) =$$

ロイ「答えは -20 × です！」

デデデ「そうゾイ！ そうゾイ！ では今から百マス計算をするゾイ！ 今日は掛け算だゾイ！」

ルイージ「ぼくの実力はなめたらいけないよ！」

デデデ「スタートゾイ！」

ルイージ「」

ロイ「わつ！間違えた！」

ファルコ「らくしょうだぜ！」

ポポ「難しいよ！」

ナナ「そうよね！」

デデデ「仕方ないゾイ！ わからないやつは足し算の百マスをするゾイ！」

3分後

ルイージ「出来たよ！」

ロイ「うそつ！」

ヨッシー「速すぎるでしょ！」

デデデ「ルイージ！ 終わったら答えの紙を渡すから答え合わせをするゾイ！ ルイージ、3分30秒！」

ファルコ「出来たぜ！」

デデデ「ファルコ、4分！」

ロイ「ちょっと遅れたけど出来たよ！」

ヨッシー「私もです！」

デデデ「二人は5分30秒ゾイ！」

ルイージ「全問正解！」

ボボ「僕出来たよ！」

ナナ「私も！」

デデデ「人は6分だゾイ！」

メタナイト「数には縁がないからな・・・」

プリン「終わらない・・・」

ディディー「終わったよ！」

デデデ「7分ゾイ！」

メタナイト・プリン「やつと出来た・・・」

デデデ「二人とも8分ゾイ」

キーンコーンカーンコーン

デデデ「チャイムが鳴ったゾイ！では号令だゾイ！」

ルイージ「起立！礼！ありがとうございました！」

2組の1時間『数学』（後書き）

休み時間

ファルコ「ルイージ！速すぎるな！」

ルイージ「えへへへへ」

ヨッシー「しかも速いかわりに答えも全問正解なんてね！」

ロイ「次回は3組だよー。」

3組の1時間題「社会」（前書き）

ピーチ「社会、なぜ、スネークなの？」
スマッシュ「知るか！」

3組の1時間目「社会」

キーンコーンカーンコーン

スネーク「では、挨拶！」

ピーチ「起立！礼！お願いします！着席！」

スネーク「では、歴史の教科書を出しててくれ！」

ゼルダ「何ページですか？」

スネーク「20ページだ！」

ウルフ「卑弥呼のところだな！」

スネーク「じゃあ、やるぞ！卑弥呼はどんな人かな？」

シーク「占い師です」

スネーク「正解だ。では、卑弥呼がいた国は？」

アイク「邪馬台国・・・」

みんな「あっ！起きてた・・・」

スネーク「正解！」

アイク「ふん・・・」

ピーチ「スネーク先生！」

スネーク「なんだい？」

ピーチ「紀元前の所をまだ勉強してないんですけど・・・」

スネーク「・・・忘れてた・・・」

みんな「ええ！」

キーンコーンカーンコーン

スネーク「紀元前のこととは次の時間から勉強する！では、おしまい

！」

ピーチ「起立！礼！ありがとうございました！」

3組の1時間目「社会」（後書き）

休み時間

ピーチ「なぜ、忘れてたのかしら・・・」

ゼルダ「アホなのかしら・・・」

アイク「眠・・・」

ピカチュウ「次回は、作者が入学！」

全校の2時間目「学活」PLAT-1（前書き）

放送「全校生徒にお知らせ！今から体育館へ来いよ。」

全校の2時間目「学活」PLAT1

マリオ「なんだよー！呼び出して！」

マスター「すまんな！今日から作者達が学校に来るから呼んだんだ！」

ルイージ「納得したよ」

リンク「何人来るんですか？」

マスター「11人だ」

ピーチ「ええ！11人！？」

マスター「では、紹介するぞ！来なさい！」

「yoki」「今日からこのスマブラ学校に来る「yoki」です」

ゆうたん「みんな、おはよう…」

ほーき雲「勉強をしに来たよ！」

しら「この学校どんだけ費用使ったんだ？」

ギルバート「知るかそんなの！」

パルポン「ここに来たからには勉強しなくちゃな！」

瑞希 優羅「でも、ちょっと難しいかな…」

死神魔姫「早く教室が見たいな」

ピノ「そうだね！」

赤い小説家「早くこの学活終われー！」

スマッシュ「この小説を書いているスマッシュです」

マリオ「この小説の作者も出るんかい！」

スマッシュ「出てもいいじゃないか！」

マスター「では、教室に戻つてくれ！作者達は自分が選んだ教室に行つて自己紹介をしてくれ！」

全校の2時間『学活』PLAT2(前書き)

3組	2組	1組
担当	担当	担任
Dr.オリマー		クッパ
マリオ		

全校の2時間目『学活』PLAT2

1組教室

クッパ「では、入ってきなさい!」
がらつ!

ほーき雲「改めましてこんにちわ!」「
瑞希 優羅「みんな、これからよろしくね!」

死神魔姫「普通ぽいな・・・」

赤い小説家「まあ、いいじゃないですか!」

マリオ「4人か・・・」

リンク「2組が一番多いみたいですよー」

ネス「よろしくお願ひします!」

リュカ「勉強が出来そうな人がいっぱいだね・・・」

レッド「君も後からこういう風になれるよ!」

2組教室

オリマー「じゃあ、入ってきて!」
ガラリ

「yōuki」「よのしぐー!」

ゆうたん「頑張つて!」

しら「早く勉強をしよう!」

ギルバート「メタ様だ!」

スマッシュユ「眠いよー」

ルイージ「案外、人気小説家がいるね」

ディディー「後で勉強を教えてもらおう!」

メタナイト「危ないかもしだれないな・・・」

プリン「みんなー!私の歌聞いてくれる?」

みんな「ギヨツ!やめてー!」

プリン「いつか歌させてよ!」

スマッシュ、「わかつたよ！」

ポポ「でも、音楽の時間が怖いんじゃない？」
みんな「あつ・・・」

3組教室

Dr・マリオ「入ってきなさい！」

ガラッ！

バルポン「来たぞー！」

ピノ「僕たち2人だけですか・・・この教室にきた作者は・・・」

バルポン「暗くなるな！」

ピーチ「そうよ！紅茶飲んで！」

ピノ「おいしい！」

ピーチ「どういたしまして！」

ゼルダ「ピーチの紅茶はどんな人でも笑顔にする」とが出来るんですね！」

ルカリオ「しかし、どの葉をいれてるんだ？」

ピーチ「それは企業秘密よ！」

ルカリオ「そうか・・・」

全校の2時間田『学活』PLAT2（後書き）

ボボ・ナナ「次回は！」
ピット「1組の3時間田だよー。」

1組の3時間目「理科」

ゲーム＆ウォッチ「ソレテハ号令デス」
マリオ「起立！礼！お願いします！着席！」
ほーき雲「では、頑張りましょう！」

死神魔姫「生物 生物」

瑞希 優羅「がんばろう！」

赤い小説家「早くやりましょう！」

ゲーム＆ウォッチ「ワカリマシタ、デハ、コレカラ生物ノ勉強ラシン
マス」

リンク「生物ですか」チラ・・・

フォックス「なんだよ・・・」

ピット「この中で人間じゃないのはカービィとフォックスだけだよ・

・」

カービィ「僕は謎の生命体だね・・・」

リュカ「そこまで言つてないよ・・・」

マルス「どの辺かな？」

ゲーム＆ウォッチ「せきつい動物ノコトデス」

ネス「セキツイ動物？」

マリオ「あれ？ネス。セキツイ動物のことわからぬの？」

ネス「わからないよ」

ゲーム＆ウォッチ「デハ、せきつい動物ノ意味ハナンデショウ？」

死神魔姫「背骨がある動物です！」

ゲーム＆ウォッチ「正解デス。デハ、無せきつい動物は？」

マリオ「背骨がない動物だよ！」

ゲーム＆ウォッチ「正解ダヨ。ンジャ、コレハ？せきつい動物ノ生

物ハ何類デスカ？全テ答エテクダサイ」

リンク「えーと・・・哺乳類と鳥類と魚類と爬虫類・・・両生類
入ったかな・・・」

ゲーム＆ウォッチ「正解デス」

マリオ「案外簡単じゃないか！」

ゲーム＆ウォッチ「デハコレハ？無せきつい動物ハ何類力ナ？」

マルス「軟体動物と節足動物だつたと思います！」

ゲーム＆ウォッチ「正解デスヨ」

キンコーンカーンコーン

ゲーム＆ウォッチ「ちゃいむガ鳴リマシタネ、デハ、号令デス」

マリオ「起立！礼！ありがとうございました！」

1組の3時間目「理科」（後書き）

休み時間

リンク「どうでしたか？」

死神魔姫「生物の授業ができてよかったです！」

ほーき雲「生物は苦手です！」

瑞希 優羅「出来るだけがんばりたいです！」

赤い小説家「大変ですね」

マリオ「次回は」

リンク「2組の」

カービィ「3時間目の」

ピット「授業は」

ネス「保健だよ！」

2組の3時間目『保健』(前書き)

ルイージ「僕は保健かなり大丈夫だよ！」

2組の3時間田『保健』

「ryouki」「そろそろ勉強をするのか！」

D「・マリオ「静かにしろ！それでは号令！」

ルイージ「起立！礼！お願いします！着席！」

しら「先生！教科書がありません！」

D「・マリオ「んじゃワリオ！教科書を運んできてくれ！」

ワリオ「へいへい・・・なんで俺が・・・」

D「・マリオ「そのかわり給料あるから静かにしろ！」

ワリオ「わかつたよ・・・ブツブツ・・・」

ルイージ「へー、雑用のワリオは先生の副担当なんだ！」

D「・マリオ「そうじやないよ！ワリオは全教科に雑用として働く
されてるんだ！」

ヨッシー「そうなんだ！」

D「・マリオ「そのかわり給料は少ないがな」

みんな「はつはつは！」

ワリオ「持つて来たぜ！」

D「・マリオ「ありがとよ！もづ、どつか行つていいぞ！」

ワリオ「へいへい・・・」

D「・マリオ「それ！新しい教科書だ！」

しら「ありがとうございます！」

ギルバート「んで、どの辺をやるんだ？」

D「・マリオ「えーと・・・24ページを開いてくれ！」

ルイージ「わかりました！」

ゆうたん「24ページ・・・24ページ・・・あつた！」

スマッシュコ「ここは、ごみのことですね！」

D「・マリオ「そうだ！今からこここの勉強をする！じゃあはじめる
ぞ...」みは何処に行く？

ロイ「えーと・・・ごみ処理所と埋め立て地にこきます！」

D r . マリオ「正解だ！」

ロイ「よしー！」

プリン（早く音楽の授業になつて欲しいな・・・）

ポポ「わからなによーー！」

ナナ「そうよーー！」

ryouki 「うーん・・・」

しら「これがあれでそれが」じつで

キーンゴーンカーンゴーン

D r . マリオ「チャイムが鳴つたな！では、号令ー！」

ルイージ「起立！礼！ありがとうございました！」

D r . マリオ「ああ」

2組の3時間目『保健』（後書き）

休み時間

ルイージ「今日は意外と簡単だった！」

ロイ「僕はちゃんと答えたからいいけど
しら「最初の授業が保健とは・・・」

「Yuki」「大変ですね！」

プリン「次回は、3組の3時間目『技術』だよ～」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2813z/>

スマプラ学校！

2011年12月27日21時53分発行